



月が金星に接近

天空が広がるうぶやまの高原には春を呼ぶ、暖かい風が吹きはじめました。陽が長くなり、桜の花も咲き始めました。

指針コラム (天体観・見どころ)

4月の星空情報の第1弾は4月19日(日)に月と金星(−3.9等級)が接近する天文現象です。

4月に入り、日の入り後の西の空に宵の明星と呼ばれる金星が見えています。3月に比べると、金星の高度が上がってきました。19日は細い月(月齢2.0)が金星に接近します。17日の新月の日を1日とすると、この日の月は、ちょうど3日目の月にあたるので「三日月」と呼びます。三日月は想像していたよりも、細く感じられるかも知れません。−3.9等級の明るさで輝く金星を目印に、三日月の形を確かめてみてください。

観察対象

月が金星に接近

2026年4月19日 日の入り30分後
東京の星空
東京の日の入り 18時17分

